

## 西部小の課題と北部小への移転について

蒲郡市教育委員会では、西部小学校の児童数減少の課題に対し、子どもたちが適正規模の教育環境で学べるよう、協議を重ねてきました。西部小学校を北部小学校へ移転するにあたり、地域説明会（西部：7月30日 北部：7月31日）を行いました。参加できなかった地域の皆様のご意見もうかがいながら、スムーズな移転につなげていきたいと考えています。説明会の概要をお伝えさせていただきます。最後のアンケートにもご協力お願いします。

### 1 経緯

#### (1) 蒲郡市小中学校規模適正化方針（令和3年策定）

国は、全国的な人口減少・少子化に伴い、学級規模の小規模化が進んでいることから、学校規模適正化に向けた手引きを平成27年に策定しました。

蒲郡も、児童生徒数の減少が進み、小規模校への対策が必要です。蒲郡市は、小学校では国と同基準の「12学級以上18学級以下（通学距離：4km以内 通学時間：1時間以内）」を標準配置としました。適正化を検討する学校として、蒲郡西部小学校をはじめ、5小中学校が該当しています。

〈小規模校のメリット・デメリット〉【平成27年文科省「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置などに関する手引き」一部抜粋】

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員が児童一人一人に目が届きやすい</li> <li>・行事等で活躍の機会がたくさんある</li> <li>・異学年の縦の交流が生れやすい</li> <li>・地域社会との連携が図りやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団の中でいろいろな考えに触れることができない</li> <li>・教職員が少ないため、経験・教科などバランスの取れた教員配置を行いにくい</li> <li>・グループ学習や専科教員による指導など、多様な学習・指導形態をとりにくい</li> <li>・体育や音楽など集団で活動する場面で制約がある</li> <li>・クラス替えがないため、人間関係が固定される</li> </ul>

#### (2) 地区個別計画（蒲郡北地区）

蒲郡市は、公共施設マネジメント計画にのっとり、各中学校地区で「地区利用型施設」についてワークショップを実施し、住民の意見を取り入れた「地区個別計画」を策定してきました。

蒲郡北地区も令和元年からワークショップでの話し合いを重ね、令和4年に策定しました。その内容は右記のとおりです。



### (3) 市立特別支援学校について

令和5年に「蒲郡市立特別支援学校のあり方（基本方針）」を策定しました。市内に支援学校を設置することで、市外に通学しているお子さんや家族の負担軽減を図るとともに、「共生社会」の実現をねらいとしています。市内のどこからでも送迎ができる場所であり、できるだけ早い時期に設置することを提言しています。

## 2 現状

### (1) 中部中学校区児童数の推移

児童数の推移は以下のとおりです。令和8年以降、西部小学校は、5人程度の入学が続き、教育活動の制約が予想されます（複式学級など）。

	R11			R10			R9			R8			R7			R6（現1年）			R5（現2年）			R4（現3年）			R3（現4年）		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
蒲北	21	26	47	21	21	42	33	21	54	33	25	58	14	19	33	17	25	42	28	17	45	30	25	55	28	20	48
蒲西	2	3	5	4	1	5	3	3	6	4	1	5	8	4	12	6	5	11	0	2	2	10	5	15	3	3	6
中央	15	21	36	26	23	49	12	17	29	23	16	39	14	28	42	22	18	40	24	24	48	30	12	42	30	28	58
計			88			96			89			102			87			93			95			112			112

中部中学区小学校児童数（令和6年5月現在）

### (2) 地区個別計画の実施計画について

現在、地区個別計画に従い、西浦地区、塩津地区で複合施設の建設が始まっています。

今回の6月議会で、蒲郡市全体の実施時期が発表されました。その中で、次の実施が「蒲郡北地区」となっています。

また、市立特別支援学校の設置場所も、新たな複合施設（西部北部小）に併設

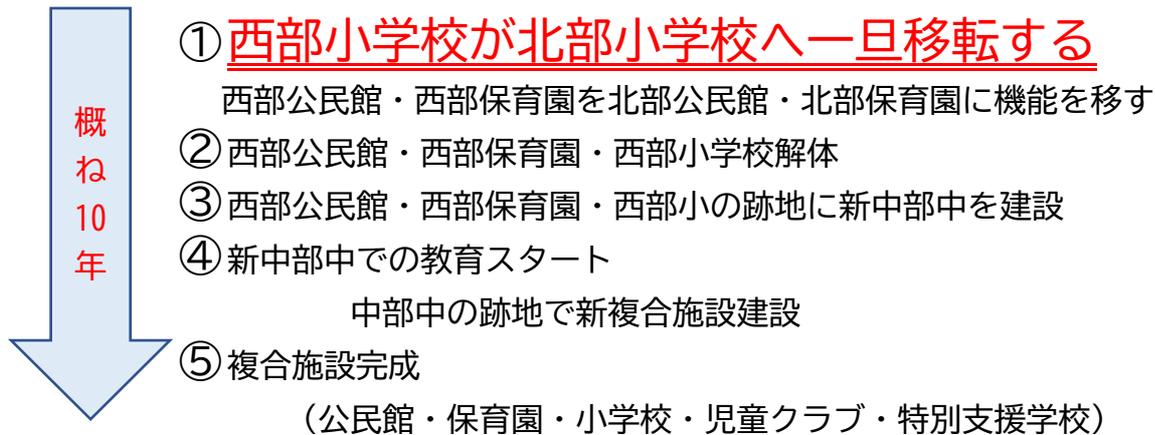
することになりました。施設が整備されるまで概ね10年かかります。

		概ね10年以内	10～20年程度	20～30年程度	概ね30年以上
大塚地区	大塚小・大塚中・大塚公		→		
	大塚保・大塚西保	→			
三谷地区	三谷小・三東小・三谷公		→		
	三谷中				→
	三谷東保・三谷西保	→			
蒲郡南地区	蒲東小・東部公・東部保		→	→	
	竹島小・府相公・府相保			→	→
	蒲南小			→	
	蒲郡中		→		
	小江公	→	老朽化状況等を踏まえ、適切な時期に蒲郡公民館と統合		
蒲郡北地区	中央小・中部保			→	
	北部小・北部公・北部保	→			
	西部小・西部公・西部保	→			
	中部中	→			
塩津地区	塩津小・塩津公・塩津保	→			
	塩津中	→			
形原地区	形北小・形原北保	→			→
	形原小・形原保・形原南保		→		
	形原中			→	
西浦地区	西浦小・西浦中・西浦公	→			
	西浦保・にしうら児				→

〈地区利用型施設の施設整備スケジュール〉

### 3 今後の予定

#### (1) 全体計画



#### (2) 西部小学校を北部小学校へ移転

西部小学校を北部小学校へ移転します。複合施設完成まで、現北部小で教育活動を行います。北部小学校は、現在各学年2学級あります。西部小児童がそこに加わっても、1クラス35人以下であり、現状の学級数と変わりません。

児童数の推移をみても、今後2学級の編成で続きます。そのため、仮設校舎などは考えていませんが、今後人数の急増や特別支援学級の状況によっては、検討しなければなりません。

#### (3) 今年度の予定について

実際の移転の仕方については、教育委員会で協議を進めています。地域の方、子どもたちの意見もいただきながら、移転方法について決めていきます。

〈今後の予定〉 ※あくまでも予定です

7月末	北西部地域説明会にて、 説明会資料とアンケート配布	地域の方の意見を集約
8月末	小学校の全校出校日にて、 PTA 保護者に概要版とアンケート配布	保護者意見の集約
9月初旬	小中学生に各学校で説明 学校でアンケート実施	子どもたちの意見を集約
9月中旬～ 10月中旬	アンケートを基に、 教育委員会協議・移転方法の決定	
10月末～ 11月初旬	北西部地域説明会（移転方法の報告） 移転における課題を地域の方と教育委員会で共有 (移転方法によって、その後のスケジュール・説明会の内容を決定)	
2月頃	北西部合同地域説明会	

#### (4) 移転方法について

現在、移転の方法として、下記の2ケースを考えています。

移転の方法によって、準備の期間が変わってきますが、およそ3年程度かかると考えています。少しでも早く適正規模の教育環境が整うように準備していきます。

### ケース1 西部小と北部小を統合し、新たな学校とする

西部小と北部小を廃校し、お互いのよさを生かした新しい学校を創る。

現北部小学校で、校名・校歌・校訓・校章等を新しくし、新たな学校としてスタートする。

#### 【メリット】

- 互いのよさを尊重して、よりよい学校を自分たちでつくろうとする児童の意識が高まる
- 両地区の話し合いのもと進められ、協力体制を構築しやすい
- 新校舎が完成した時に、スムーズに学校生活がスタートできる
- 北西部地区として、地域教材の充実、地域学校協働活動の広がりが期待でき、魅力ある授業が展開できる

#### 【デメリット】

- 変化が苦手な児童にとっては大きなストレスとなる
- 西部、北部とも愛着ある校訓・校歌・校章などが変わることが受け入れがたい
- すべてを新しくするため、時間がかかる

### ケース2 西部小児童が北部小へ編入する(北部小となる)

西部小は廃校となり、西部学区の児童は、北部小学校の児童となる。

基本的には、北部小学校の教育目標に従って、現北部小で学校生活を送る。

校名・校訓・校歌・校章なども北部小。特別支援学校の併設時に再検討の可能性はある。

#### 【メリット】

- 北部小児童にとっては、大きな変化がないため、スムーズにスタートが切れる
- 準備に時間がかからない

#### 【デメリット】

- 北部小の生活に合わせるため、西部小の児童のストレスが大きい
- 西部小児童が、転校生のような気持ちになり、積極性を発揮しにくい

ご意見をもとに、教育委員会でさらに協議を重ねていきます。10月頃に第2回の説明会を開催する予定です。

【問い合わせ先 蒲郡市教育委員会 教育政策課 Tel.0533-66-1166】

## 地域の皆様の意見をお聞かせください

移転方法につきましては、蒲郡市教育委員会では皆様のご意見を参考にしながら決定していかうと考えています。皆様のご意見を多数お待ちしております。

アンケート方法(下記のいずれかの方法で)

- ① アンケートに答えて、公民館の設置箱に入れる
- ② 右記の二次元コードを読み取り、アンケートに答える



○アンケート

1 お住いの地区に○をつけてください

西部小学区( ) 北部小学区( ) 中央小学区( ) その他( )

2 該当するところすべてに○をつけてください

- ・未就学児(0～6歳)保護者( )
- ・小学生保護者( )
- ・中学生保護者( )
- ・その他( )

3 お名前をご記入ください

4 移転の方法として、「ケース1:北部小と西部小を統合し、新たな学校とする」

「ケース2:西部小児童が北部小へ編入する(北部小となる)」

どちらが両地区にとってよいと思いますか

どちらかに○をつけて、その理由をお答えください

ケース1( ) ケース2( ) その他( )

理由

その他と答えた方は具体的な案をお聞かせください

※多数決で決定するものではありません。理由やご意見などを踏まえて検討していきます。

5 移転についてご意見、ご要望、ご心配なことがありましたら教えてください

アンケート〆切 9月8日(日)

ご協力ありがとうございました

【問い合わせ先 蒲郡市教育委員会 教育政策課 TEL0533-66-1166】